

H19年度の主な成果

**1. 豊かな心と創造性あふれる**  
 本宮小学校大規模改修事業 3億3,016万円  
 小中学校メニュー選択性補助金 633万円  
 岩根小学校増築工事設計耐震診断業務委託 909万円

**2. 住民と行政の協働による**  
 男女共同参画の推進 63万円  
 行政経営戦略プランの策定 119万円  
 地域振興事業 190万円

**3. 共に支えあう**  
 予防疫種の実施 3,158万円  
 小学生入院医療費助成 33万円  
 乳幼児健康診査の実施 412万円  
 児童手当の給付 2億8,129万円  
 生活保護事業 1億6,542万円  
 健康診査の実施 7,533万円  
 老人福祉施設整備助成 5,262万円  
 老人保健医療事務 3,225万円

**4. 活力ある**  
 観光振興事業 1,385万円  
 水田農業改革推進事業 1,463万円  
 商工会への補助 1,016万円  
 農産物生産拡大事業 299万円

**5. 安全安心な**  
 歩道・ガードレール等設置 716万円  
 防犯灯設置工事 250万円  
 消防団活動支援 4,596万円  
 道路や橋の改良・新設・補修 4億9,613万円

**6. 暮らしのまちづくり**  
 環境のまちづくり

特別会計・企業会計



限られた予算の中で、節約をしながら運営したので、すべての会計が黒字となりました。

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	31億1,322万円	29億5,231万円	1億6,091万円
老人保健特別会計	29億2,939万円	29億2,000万円	939万円
介護保険特別会計	14億8,611万円	14億4,018万円	4,593万円
公共下水道事業特別会計	10億9,761万円	10億8,595万円	1,166万円
農業集落排水事業特別会計	4,763万円	4,632万円	131万円
工業用地造成事業特別会計	36億172万円	35億9,911万円	261万円
工業用地資産運用事業特別会計	31億7,513万円	31億7,513万円	0円
住宅団地造成事業特別会計	1,043万円	819万円	224万円

企業会計(水道事業)の決算

経常的な収支		投資的な収支	
収入	10億445万円	収入	7億6,296万円
支出	8億9,120万円	支出	12億4,691万円

※投資的な収支の不足分は留保資金や積立金を取り崩して補てんしました。

市の財政の状況は?

財政診断結果発表!



本宮市の平成19年度各会計の決算がまとまりました。皆さまから納めていただいた税金がどのように使われているのかをお知らせします。

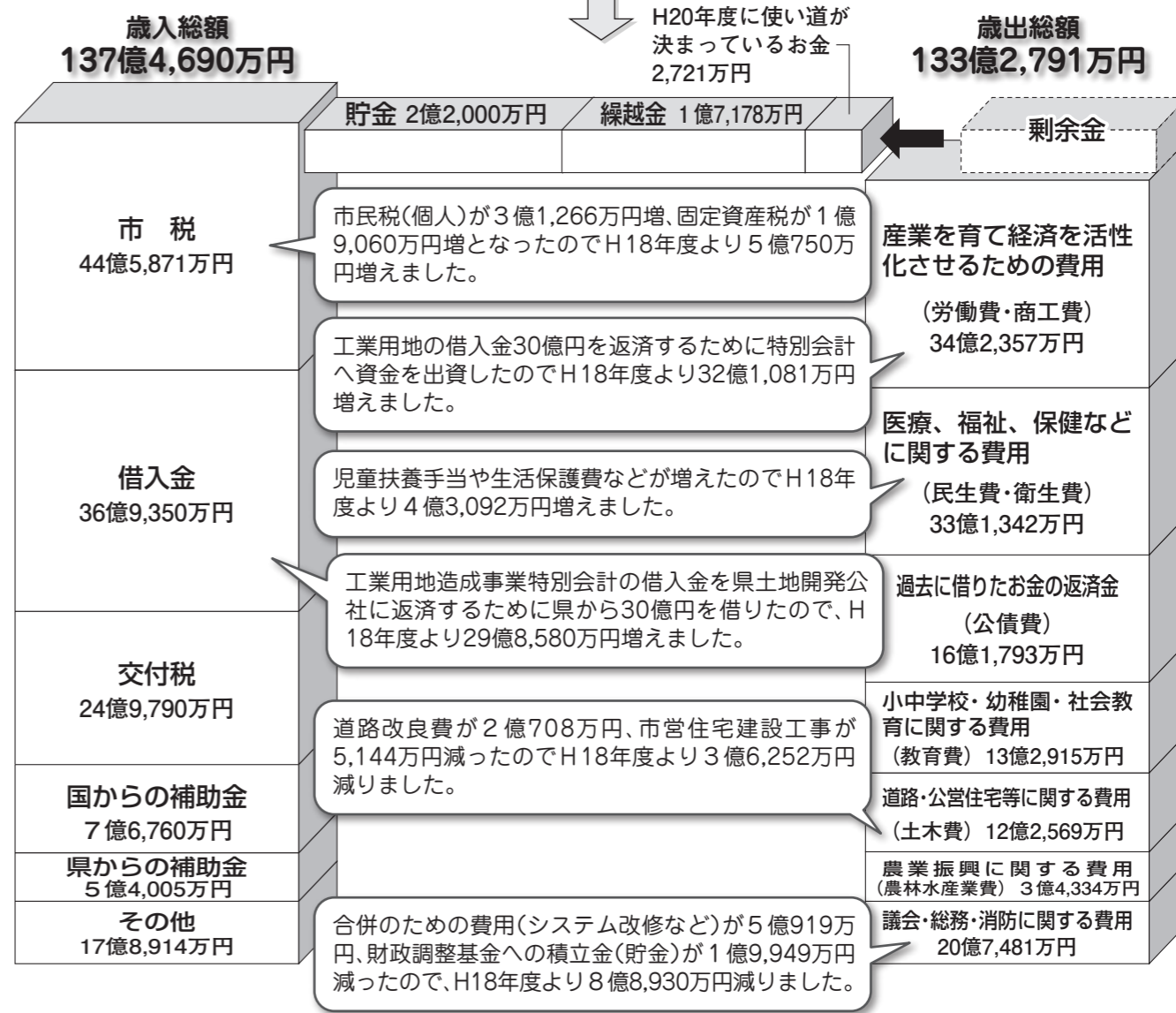
平成19年度決算の状況



一般会計

歳入から歳出を差引いた収支は4億1,899万円の黒字となりました。歳入については、市税や交付税が予算額を上回り、歳出については、産業、医療、福祉など必要なところにお金を使い、その他はできるかぎり節約したことから、取り崩す予定であった貯金(財政調整基金)を使わずに済みました。

剰余金4億1,899万円のうちH20年度に使い道が決まっているお金(H19年度中に事業が完了しなかった分)は2,721万円、貯金に2億2,000万円を積み立て、残りの1億7,178万円をH20年度に繰り越しました。



H19年度の決算は、H18年度と比較すると歳入が23.6%増、歳出が23.4%増となりました。

次のページで主な事業にどのくらいお金が使われたかを具体的に説明します。